



Title	Estudios Hispánicos 47 奥付／裏表紙
Author(s)	
Citation	Estudios Hispánicos. 2023, 47
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/98071
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

執筆者一覧（掲載順）

ベアトリス・プリエト・ムニョス

大阪大学大学院人文学研究科外国学専攻特任講師

岡本 淳子 大阪大学大学院人文学研究科外国学専攻准教授

手塚 進 大阪大学大学院言語文化研究科言語社会専攻博士後期課程

高橋瑳奈美 大阪大学大学院人文学研究科外国学専攻博士後期課程

* 本号は大阪大学大学院言語文化研究科言語社会専攻の「令和4年度研究推進経費による研究成果刊行助成」を受けて刊行された。

本誌は、旧大阪外国語大学外国語学部イスパニア語学科の時代から、学科紀要として約35年もの長きにわたってその役割を果たしたが、2007年10月の大阪外国語大学と大阪大学との統合により、大阪大学外国語学部スペイン語部会の紀要として歩み始めた。

誌名 *Estudios Hispánicos* は旧大阪外国語大学時代の良き伝統を継承する意味でそのまま維持するものである。

今号の博士後期課程の大学院生の論考については、査読のうえ掲載した。

Estudios Hispánicos 第47号

発行	2023年2月28日
編集兼発行	大阪大学外国語学部スペイン語部会
印刷所	協和印刷株式会社
発行所	〒562-8678 大阪府箕面市船場東3-5-10 大阪大学外国語学部スペイン語部会

Estudios Hispánicos

47

2022

Beatriz PRIETO MUÑOZ

Competencias digitales de los jóvenes universitarios japoneses. Un estudio de caso

Junko OKAMOTO

(Traducción) Expedientes de la censura teatral franquista: Alfonso Sastre

Susumu TEZUKA

**Un análisis de las construcciones «estar + participio» que denotan una acción simultánea:
basado en la teoría de la estructura eventiva**

Sanami TAKAHASHI

El uso y la tendencia de aparición del léismo en los siglos XVI y XVII